

高等学校 令和8年度（3 学年用） 教科 工業 科目 デザイン実践

教 科： 工業 科 目： デザイン実践 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 組

教科担当者： （ 1組：清水 ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ） （ 組： ）

使用教科書： （ ）

教科 工業 の目標：
【知 識 及 び 技 能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 デザイン実践 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
デザインについて発展的な技術を身に付け、適切な結果を出すことができる。 デザインの社会的な意義を理解し、発展的な処理ができる。	デザインについて発展的な知識を適切に活用し、応用する能力が身につけ、自分なりの表現方法をみつける。	デザインについて関心を示し、意欲的に取り組み、完成させることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	オリエンテーション	1年間の学習内容を理解する	【知識・技能】 1年間の学習内容が理解できているか。 【思考・判断・表現】 各自の取り組み内容を考えているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 取り組む作品の方向性を考えているか。	○	○	○	2
	第 4 章 プロダクトデザイン	プロダクトデザインについて、工業製品などのデザイン制作の視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付け考察し、実践的・体験・演習などを交えて学習活動をおこなう	【知識・技能】 着彩が丁寧であり、効果的である。 【思考・判断・表現】 コンセプトが練られている。 【主体的に学習に取り組む態度】 試行錯誤し、作品に取り組んでいる。	○	○	○	28
2 学 期	第 5 章 環境デザイン	環境デザインについて、生活環境及び都市環境の視点でとらえ、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験・演習などを交えて学習活動をおこなう。	【知識・技能】 色彩が効果的であり、テーマとあっている。 【思考・判断・表現】 コンセプトが練られており、オリジナリティがある。 【主体的に学習に取り組む態度】 制作に意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	30

3 学 期	第 5 章 第 3 節 公共空間のデザイン	公共とは個人に属さない、公の大衆に開放された空間。広場、公園、公共空間、学校、駅、病院、図書館、美術館、劇場、など、人が集えるすべーデザインを考え実践的・体験・演習などを交えて学習活動をおこなう。	【知識・技能】 表現したものが伝わるようなデザインになっている。 【思考・判断・表現】 公共のデザインとして、コンセプトが練られている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身にあった表現方法を選び、意欲的に制作に取り組んでいる。	○	○	○	10
			合計				70